

## 授業改善等に関する報告書（2020年後期）

## 授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2020（後期）図書館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
情報サービス論	安藤 友張	教科書を指定した授業であったが、教科書の内容を完全消化できなかった。無味乾燥な授業にならぬように、著作権に留意しつつ、映像を活用した授業を実施した。オンデマンド型授業の限界を感じつつも、オンデマンド型授業の長所を最大限活用していきたい。
情報メディアの活用	安藤 友張	本科目は例年、グループワークを導入しており、アクティブラーニングを実践してきた。本年度はオンデマンド型授業だったので、グループワークを実施できず、残念であった。効果的な双方向型の授業方法を模索していきたい。
情報サービス演習 b	橋詰 秋子	今年度、この科目はオンデマンド型授業とZoomによるリアルタイム授業を組み合わせて実施しました。自己成長、理解度ともに全体平均を上回る評価ができており、嬉しく思います。次年度も工夫して取り組みます。
図書館総合演習	安藤 友張	本科目は、学術論文作成をテーマとした授業であり、受講学生に過大な負担を強いる内容となっている。受講生の受講動機と授業目標（到達目標）の間に、ミスマッチが生じてしまった。ミスマッチが生じないように担当教員として今後注意していきたい。
学校図書館メディアの構成	安藤 友張	本科目は、日本十進分類法を教える際、問題演習を取り入れている。対面授業と違って、オンデマンド型授業では、答え合わせは非常にやりにくいと感じられた。次年度もオンデマンド型授業で行うので、効果的な答え合わせの方法を模索したい。
児童図書館サービス論 b	須賀 千絵	読み聞かせの実習やポブラディアネットなどのオンラインによる実習に各自が真面目に取り組んでいました。例年に比べ、対面での実習機会は限られていましたが、アンケートにみる授業内容への満足度は比較的高い値となり安心しました。ただ回収率が低く、全体の状況がつかめなかったのが残念です。
学校図書館メディアの構成	安藤 友張	本科目は、日本十進分類法を教える際、問題演習を取り入れている。対面授業と違って、オンデマンド型授業では、答え合わせは非常にやりにくいと感じられた。次年度もオンデマンド型授業で行うので、効果的な答え合わせの方法を模索したい。
児童図書館サービス論 b	須賀 千絵	読み聞かせの実習やポブラディアネットなどのオンラインによる実習に各自が真面目に取り組んでいました。例年に比べ、対面での実習機会は限られていましたが、アンケートにみる授業内容への満足度は比較的高い値となり安心しました。ただ回収率が低く、全体の状況がつかめなかったのが残念です。課題としてのノートの提出によって、オンライン学習下での各学生の取り組みを伺い知ることができましたが、ノートの紹介などを通して学生間でも学習のノウハウや成果を共有する機会を設けることができませんでした。アンケートでも、提出したノートの共有を求める意見がありましたので、今後、やり方を考えていきたいと思えます。
情報サービス論	安藤 友張	教科書を指定した授業であったが、教科書の内容を完全消化できなかった。無味乾燥な授業にならぬように、著作権に留意しつつ、映像を活用した授業を実施した。オンデマンド型授業の限界を感じつつも、オンデマンド型授業の長所を最大限活用していきたい。
図書館情報資源概論 b	須賀 千絵	ラジオ講座方式の配信は初めての試みでしたが、教材についての評価項目において不満が少なく、自由記述では肯定的意見も見られ、安心しました。提出されたノートやアクションペーパーを見ても、pdf教材や参考資料をきちんと読み、音声による説明もひとつひとつ聞いている様子が見受けられました。
図書館情報資源概論 b	須賀 千絵	ラジオ講座方式の配信は初めての試みでしたが、教材についての評価は比較的高く、安心しました。ただ自由記述では、録音方法の改善や動画での配信を求める声もありましたので、今後、メディア授業を行う際の参考にしたいと思えます。メディア授業下でひとりで学習した学期となりましたが、各自が真面目に取り組んでいたことは、提出されたノートやアクションペーパーからもわかりました。同時双方向授業は1回のみでしたが、ディスカッションでさまざまな意見が出され、積極的な態度で受講した学生が多かったことは喜ばしく思いました。アンケートの回収率があまり高くなく、アンケートを通して、全体の意見を集約できなかったことが少し残念でした。

[2020（後期）図書館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
図書館制度・経営論	須賀 千絵	顔が見えないオンデマンド授業で、授業の内容が学生に十分に伝わったか不安もありましたが、アンケートの結果によれば、授業内容に不満は少なく、安心しました。リアクションペーパーの内容は共有しましたが、提出されたノートの感想や取り方の工夫などを伝えることができなかったのが心残りです。これらの毎回の提出課題からは、各自が真面目に取り組んだ様子がうかがえました。
図書館制度・経営論	須賀 千絵	顔が見えないオンデマンド授業で、授業の内容が学生に十分に伝わったか不安もありましたが、アンケートの結果によれば、授業内容に不満は少なく、安心しました。ただし自己採点がやや低かったので、説明不足な点もあったように思います。リアクションペーパーやノートなどの毎回の提出課題からは、各自が真面目に取り組んだ様子がうかがえました。アンケートの回収率が低く、全体の傾向をつかみきれなかったのが少し残念でした。